

情緒障害児短期治療施設

さくらの森学園 だより

平成28年1月

Vol.7

発行：さくらの森学園



新年あけましておめでとうございます！

昨年も皆様には大変お世話になりました。

さくらの森学園は今年の9月で開設10年の節目にあたります。30人定員で開設して以来、子ども達の居室は2人部屋とし、ロフトが子ども達の寝る場所になっていましたが、10年前とは子ども達の抱える課題も変わってきており、1人部屋にすることで、他人との境界線を守ること、それぞれが落ち着く場所を確保することとしました。

また、一昨年からロフトは使用禁止とし、昨年からは各居室にベッドを入れました。

予算の無い中、電化製品や運動器具等をご寄付して下さっている方に協力を仰ぎ、なんとか現在入所している子ども達の数分のベッドを確保しましたが、中には体重80キロを超える子も居て、ベッド生活を楽しみにしていたのに、子ども用のベッドがギシギシと音を立て壊れそうになり、ショックを受け、「おれ、ベッドえいわ」とがっかりしていましたが、12月にはがっちり目の大きいベッドが用意できて、めでたし、めでたしとなりました。



さて今年は申年。高校受験の子どもが4人います。

注意散漫にて、答案用紙を見返さない「見ざる」、注意事項等の必要なことを「聞かざる」、面接の練習で姿勢良く返事を「言わざる」がいます。

どの子も希望した高校へ合格できるように、桜咲く春を目指し3学期はラストスパートです。

最後に、今年の重点支援方針として、お友達の欠点は「見ざる」、何か言われてすぐにキレないよう、嫌なことは「聞かざる」、お友達の悪口を「言わざる」を掲げたいと思います。

あ、職員からも園長は職員のミス「見ざる」「聞かざる」小言は「言わざる」でいて欲しいとの声が、、、 はい、いたらぬ園長です、心しておきます。

世界中の子ども達が、戦争、事故、病気で傷ついたり、命を落とす事のない年となりますように！ 本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

施設長 中村久美

今回も「秋まつり」開催！



今回も10月10日(土)に秋まつりを開催しました。

分教室からのステージ発表もあり、イサー踊り、独唱、バンド演奏などを披露しました。



エイサー踊りでは子ども達は皆、はじける笑顔で生き生きとした踊りをみせてくれました。

バンド演奏では、なんと教頭先生もステージに立ち、子どもたちと息の合った演奏（そしてトーク）を見せてくれました。

う～みさんもお忙しい中、駆けつけてくださり、子ども達とう～みさんで作った「なりたい自分になりたいな」の発表を！（高知新聞さんの取材も受け記事になりました）

そして、秋まつりのフィナーレには、昨年夏のよさこいに児童と職員がチームに参加させていただいたご縁で、地元佐川町のよさこいチーム「ざっくばらん」の皆さんがよさこいを披露してくださいました。

また、今回はファイティングドッグスのラシイナ選手にもお越しいただき、ストラックアウトを楽しむことができました。

今回初めて猪汁を用意しましたが大好評で、皆さんにご協力いただいたバザーコーナーも大盛況でした。ご来場いただいた、子ども達を応援してくださっている皆様に、職員一同、心より感謝申し上げます。また次回の秋まつりも、よりよいイベントにしていくことができるよう、励んでまいりたいと思います。

「各棟の秋の行事」

11月といえば紅葉の季節♪

各棟別々の日ではありますが、それぞれ外出を楽しみました。



（華棟）

華棟ではお弁当を作り、中津溪谷へもみじがりに行きました。あいにく前日に雨が降っていたので、あまり紅葉は見られませんが、綺麗な仁淀ブルーを見ることができました♪

間近で見る滝は大迫力で、みんな圧倒されていました！からだいばいにマイナスイオンを浴びてリフレッシュできたことでしょう。。



(樹棟)

ふだんなかなかみんなでお出かけが出来ない樹棟ですが野市動物園へ外出をしました。

お天気もよく、汗だくになって園内を一周！

キリンのイブキくんみんな感動し一人づつ2ショットを撮りました。

張り切り過ぎて・・・帰りの車の中ではみんな爆睡状態。よい体験ができました。☆みんなでお出かけてよかったね☆



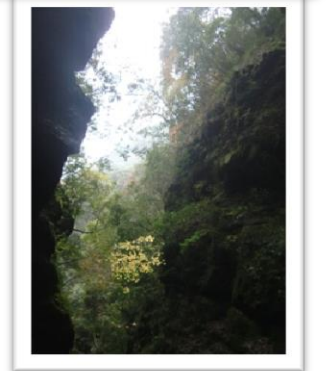
(杜棟)

杜棟では、中津溪谷へもみじがりに行きました。

溪谷の滝までの道のりを、自然の中を歩いて十分に満喫しました。昼食で自由軒へラーメンを食べに行きました。

杜棟男子みんなの大好きなラーメン…。栄養士&看護師から取り過ぎで注意を受けている児童がいますが、今回特別にOKをもらい、全員、大喜びで出かけました。自由軒では、子どもたちの驚くべき食欲に目が点になり、みごと全員完食したことでした。

中津溪谷では「お腹いっぱい動けない。」と言いつつも元気に歩いて滝つぼまで行き、帰りには走って帰る子ども達のパワーに職員は圧倒されました！



「お正月の準備をしました」

12月は1年の最後を締めくくる大切な時期。

そして、新しい1年を迎える準備をする大切な時期ですね。

26(土)に、職員と子どもたちでお餅つき・門松づくりをしました！

餅つきでは中3女兒が最後まで男性職員と搗き手になってくれましたが、

他児はすぐに疲れたと日向ぼっこ(苦笑)、お昼ご飯として食べる予定だったのですが搗きたての柔らかい餅の誘惑に負けて11時前から「まだ？食べて良い？」の声が相次ぎました。いちごとあんこで、いちご大福を作ったり、なんと11個食べたと豪語する「餅LOVE」の女兒も！

さて、門松づくりの方は、手慣れた様子で次から次へと竹を割り、また斜めに切っていく職員。

それを見ながらも、切った竹を並べたり、飾りつけを手伝ってくれる子どもたち。

なんでも量販店で売っている時代ですが、みんなで力を合わせて手作りする事の喜びを味わうことは子どもたちの成長には欠かせないことだと思います。1年の締めくくりにふさわしい行事になりました！



ご支援ありがとうございました

池葉広野 石黒雄一 1979+1 実行委員会 井上和江 今井久子 臼井裕喜

MOA イターナショナル高知エリアチーム・位田誠生 沖野和賀子 おかどめぐみこ 奥田麻子 果樹園さかもと 片岡牧子

桂木明夫 加藤誠之 菊池豊 北古味可葉 北村鮮魚店 工藤末信 工藤川子 栗田ゆかり

国際VOP ミストよさこい高知 坂本水絵 志手清晴 嶋崎京子 白石慈恵 (株)ソフィア萩野昭子 鈴木俊 宗宮震太郎

タガ-マツ基金 高石理佐 竹内由美 田中勇 佃哲雄 坪内盛功 中田武治 中島和代 西川明三 西森さと

西森多津子 能見文字 野村証券・小園哲也 濱田博子 林伸一 林田典雄 東元町一班 平賀真紀 藤江ゆかり

ホピ-70-リスト 的場洋子 眞鍋大輔 三木寛伸 宗石敦子 諸星咲耶 山口三花 山崎食品 吉村裕司

読売SPA-高知長浜・中村治 和田呉服店 渡邊淳子

敬称略順不同



行事予定

1月 初詣
始業式
かがみ開き



2月 豆まき
バレンタイン
お菓子作り

3月 ホワイトデー
お菓子作り
卒業式
終業式



お歳暮等で必要のない食品等は、子ども達の食事やおやつとして活用させていただきます。

また、年賀状の余ったものや書き損じの葉書、未使用の切手、テレホンカード、図書券等の金券類等は常時寄付のお願いをしておりますので、よろしく申し上げます。

寄付金は寄付金控除を受けられますのでご検討ください。

皆様からのあたたかいご支援を、心よりお待ちしております。

〒789-1201

高知県高岡郡佐川町甲 1115-3

社会福祉法人 同朋会 情緒障害児短期治療施設 さくらの森学園

Tel 0889-22-4333 Fax 0889-22-4332

<http://www.douhoukai.or.jp> sakuranomori@sand.ocn.ne.jp